とうきょう すくわくプログラム活動報告書

1．活動のテーマ

<テーマ>

体操

<テーマの設定理由>

当園では、身体を動かすことを楽しむ体操活動を週に一回行っている。体操を通じて、自ら挑戦することや、達成する楽しさや、力を合わせる事を体験しながら、身体づくりや精神面での成長を目指している。

2．活動スケジュール

R7,4月～R8,3月

3．探究活動の実践

<活動の内容>

・活動のために準備した素材や道具、環境の設定

3歳児クラスより週に一回体操の時間を設けている。内容は身体を使ったゲーム・マット運動・跳び箱・鉄棒・ボール・縄跳び等教具を使ったものを年間をとおして行っていった。活動を通して「どうしたらできるようになるだろう」と自分で考えたり、友だちの動きを見たりしながら、自ら考え、挑戦する気持ちが育つように進めていった。10月の運動会に向けては、年中組はパラバルーン、年長組は組体操を行った。力の入れ方や身体の使い方・バランスの取り方、力を合わせる事等、日ごろの体操とは違う活動から、更に深く学びを得ていった。うまく身体の動きをつかめない子に対しては、体操の先生や職員が声をかけヒントを与えたり，友だちの動きを見せたりしながら、自ら気づいていけるようにすすめた。







4．振り返り

＜振り返りによって得た先生の気づき＞

体操の活動から、子どもたちは諦めない事・約束を守る事・協力をすること・挑戦すること等、身体的な面だけではなく、精神的な面でも成長を見せた。また、様々な活動の中で「やってみる」「できた」という経験をし、喜びを感じたり,自信に繋がっている様子が見られた。

運動会に向けての活動では、日頃の体操より更に、力を合わせる事や身体の使い方を考えてやってみることを経験し、その成果を保護者に見てもらい認めてもらう事で、更に達成する喜びや楽しさを感じ、それが自信へと繋がり、これを機に一回り成長したことを感じた。